

市内の横綱98歳

驚ノ木の森田さんが最高齢

遠山さんが肖像画を贈る

子ども五人、孫十四人、ひ孫九人という驚ノ木の森田タカさんが、ことしの市内の最高齢者です。

森田さんは明治七年生まれで、ことし九十八歳という高齢にもかかわらず元気そのもの。

十月十日に行なわれた驚巻地区の敬老会にも出席し、小林助役は県や市から贈られた記念品と、市内旭町の遠山青華画伯から贈られた肖像画を森田さんに手渡しました。



この肖像画は、六号という大きなもので遠山さんはことしから、毎年市内の最高齢者に肖像画を贈りたいと福祉事務所へ連絡し、森田さんがその第一号となったのです。

この敬老会では、小林助役がお年寄りにねぎらいのあいさつをしたあと、いま市が取り組んでいる仕事の内容や市の状態などの説明があり、参

加されたお年寄りは熱心に聞き入っていました。

その後、同地区婦人会などに肖像画を贈りたいと福祉事務所へ連絡し、森田さんがその第一号となったのです。

遠山さんから贈られた肖像画を小林助役から受け取る森田さん(右)

水道 早めに凍結防止を

水道工事は指定店で

冬になって、水道が凍ったため水が出なくなった。みなさんの中にはこんな経験を持っている人があられると思います。水道が凍ると、水が出ないばかりでなく、水道管が破裂などの事故も伴います。このようなことは、みなさんのちょっとした注意で防ぐことができます。凍結防止はまだ早いように感じますが、時期がくると水道工事が混み合いますので、早めに防止の準備をしておいてください。

普通の水は摂氏零度になると凍りはじめますが、水道の場合はマイナス摂氏五度以下になると凍ります。水が凍って出なくなったり、水道管が破裂したりすると、いやな思いや不便をすることになりますので、①露出(裸)配管(屋外の水道)風当たりの強いところ(北向き)にある水道管などは、防寒手当をしておいてはどうでしょうか。

防寒手当の方法と費用

防寒手当の方法には次のような方法があり、その費用は次のとおりです。

▽ビニール管を鋼管か銅管に替える方法 費用は、鋼管が一辺あたり七百四十円程度で、銅管が一辺あたり千五百円程度です。この費用は防寒工事費も合算されます。

▽防寒材を巻く方法 ソフトローラーを使う場合は、一辺あたり四百五十円程度で、ストレッチャーを使う場合は一辺あたり五百五十円程度です。

▽防寒止水せんを取り付ける方法 ハンドルを閉じると水道管の水が強制的に排水されますので、完全な凍結が防げ、工事費は一か所五千五百円程度です。

▽凍結防止帯を取り付ける方法 電熱で保温し、自動的温度調節する方法で、電源コードは二か所です。工事費は一か所三千円程度。

忘れていませんか

転入・転出 14日以内に届けを

来年は統一地方選挙が行なわれます。他市町村から市内へ転入してきた人で、また市役所の市民課へ転入届けをしない人がありましたが、転入届けをしなければいけないのです。正確な届けを早めに行なうために、転入届けてください。

転入してきて、市内の投票所で投票できるのは、市内で三か月以上住んでいる人です。ですから、届け出をしたからといってすぐ選挙権が得られるわけではないのです。

外川増雄杯を制定

市体育協会(鈴木龍男会長)は、外川増雄杯(写真)を制定し、今後功績のある競技に持ち回りで贈ることになりました。このカップは外川増雄氏(当時六十六歳)の遺族が、香典返しとして体育協会へ寄付した五万円で作成し、故人が生前につくした業績をたたえることにしたものです。



11月の日曜・祭日の当番医

月日	医師名	地区	電話番号	診療科目
11・1	田村 院	驚巻	72-5307	内、小児
11・3	小沢 院	白根	72-2313	内、小児
11・8	健生 院	白根	72-2191	内、外、産
11・15	石崎 院	白根	72-3820	内、外
11・22	笹川 院	白根	72-2572	内、外、放射線
11・23	川野 院	小林	72-2554	内、小児
11・29	水戸 院	白根	72-2743	内、小児

米穀購入通帳の有効期限が一年延びました。各家庭に配布されている一般米穀購入通帳の有効期限はことしの十一月三十日までですが、来年の十一月三十日まで延長されましたので、そのまま使用していただく。なお、業務用米穀購入通帳の有効期限も、ことしの十月三十一日までだったものが、来年の十月三十一日まで延長されましたので、一般用通帳と同じく、そのまま使ってください。

十一月二十九日から市役所の電話が七二局と七三局の二つになりますので、市内の電話で七二局から七三局に変わるうちは、みなさんに関係のある電話番号をお知らせします。

●市役所 七三二二二(代表)、根岸駐在室 七三三三三(代表)、ガ水道局 七三三三三(代表)、青年教育センター 七三二二二(代表)、白根学校給食センター 七三二二二(代表)、産業厚生会館 七三二二二(代表)、商工会 七三二二二(代表)、直通電話の七二三四二八は変わります。白根郵便局長室 七三二二二(代表)、同事務所 七三二二二(代表)、同庶務課 七三二二二(代表)、新交通白根営業所 七三二二二(代表)、新鴻運輸建設白根営業所 七三二二二(代表)、新鴻中 七三二二二(代表)。

お知らせ

11月の青年学級

小林青年学級 三日 文化の日のため休講、十日 青年団活動(ボーリング)、十七日 映画鑑賞(グループと恋人、君ならどうする)、二十四日 青年団活動(冬場の県外勤労青年の近況報告)。

●勤労青年学級 六日 体育活動、十三日 クラブ活動、二十日 白根婦人学級と交歓学習、二十七日 クラブ活動。

●庄瀬青年学級 五日 一般教養(郷土の歴史を知るために庄瀬の歴史について)、十二日 一般教養(青年期の健康管理、十九日 一般教養(映画と話し合い)、二十六日 体育(軽スポーツ、室内ゲーム、歌声)。

ハイキングのご案内

1. とき 十一月八日(日)

2. 行き先 赤彦スカイライン、角田山、県立青少年研修センター。

3. 参加できる人 青年学級生、各種講座の受講生。

4. 経費 バス代三百円。

5. 集合時間 青年教育センター(午前七時五十分)。

詳しくは青年教育センター(電話七二二二二)へお問い合わせください。

市民サイクリング

1. とき 十一月三日。

2. 行き先 赤彦山。

3. 対象 市民ならだれでも。

4. 集合時間 午前八時に産業厚生会館前。

5. コース 産業厚生会館前→新飯田地区→燕市→吉田町→新飯田→岩室村→間手橋→赤彦山→百五十円。

6. 参加料 百五十円。

7. 締め切り 十月三十一日。

8. 持参品 中食、雨具。

9. 申し込みと問い合わせ 市民館へ(電話七二二二二)。

母子健康センターのご案内

(午後1時30分～2時30分)

しごと	11月	担当者
離乳食実習	6日第1金曜	45年7月中に生まれた乳児
妊婦検診	10日第2火曜	妊娠7か月を過ぎた人
妊婦検診	11日第2水曜	妊娠7か月に満たない人
3か月乳児検診	17日第3火曜	45年8月中に生まれた乳児
6か月乳児検診	18日第3水曜	45年5月中に生まれた乳児
3歳児検診	20日第3金曜	42年10月中に生まれた幼児
母親学級	24日第4火曜	45年10月中に妊娠届をした人
産後相談	26日第4木曜	45年9月21日から45年10月20日まで分娩した人

●母子健康センターへ入所希望の人は毎月妊婦検診を受けてください。

●母子手帳を忘れずに持ってきて下さい。